

Fukuoka City Public Library Movie Hall

## Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

シネラ・ニュース  
December 2024

fiaf

国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)は  
映画の保存を目的とする国際団体です。  
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

12

1日240時間  
©一般財団法人草月会


企画上映

芸術文化振興基金助成事業

安部公房生誕100年  
安部公房と映画



イベント上映

韓国、映画館、フィルム

アジア映写技師  
ミーティングに向けて



通年上映

午前11時の  
日本映画・  
アジア映画  
—— classics

インシアン

アジア映写技師ミーティングに向けて

安部公房生誕100年:安部公房と映画

◎観覧料:大人=600円/大学生・高校生=500円/中学生・小学生=400円  
福岡市在住の65歳以上の方・「わたすクラブ」会員・障がい者の方および介護者の方1名=300円(要証明書・会員証原本提示)

午前11時の日本映画・アジア映画クラシックス

◎観覧料:大人=500円/大学生・高校生=400円/中学生・小学生=300円  
福岡市在住の65歳以上の方・「わたすクラブ」会員=250円(要証明書・会員証原本提示)  
障がい者の方および介護者の方1名=無料(要証明書提示)

◎定員(242席、車椅子席4席)・各回入替制/当日券のみ・各回上映の1時間前から販売(上映開始30分後まで)

企画上映

# 安部公房生誕100年

## 安部公房と映画



世界的な文学者である安部公房(1924-1993)が、最初に映画脚本に携わった作品から、代表作である勅使河原宏監督との傑作群、安部自身が監督した映画、そして2024年公開の最新作「箱男」までを特集します。

会期: 12月11日(水)~27日(金)

※休館日・休映日除く

特に表記ないもの35ミリフィルム上映

### 1日240時間

240 Hours in One Day

14日 16:00 入場無料



©一般財団法人草月会

生き物の動きを10倍速にするアクセレチンの発明が巻き起こす悲喜劇を、特殊技術や色彩技術を駆使して描く、ミュージカル調のSFファンタジー。1970年大阪万博の自動車館で4面スクリーンに投影された画期的実験映画の

復元版を上映。安部公房脚本、勅使河原宏監督タッグの最後の作品。

監督: 勅使河原宏

脚本: 安部公房

出演: 袋正 鍋田千枝子 蘭千子 1970 / 日本 / 30分 / カラー / デジタル上映

※本編上映終了後、本作の復元に携わられた友田義行氏による講演をおこないます(入場無料 / 16:30-17:15予定)

### 箱男 The Box Man



©2024 The Box Man Film Partners

監督: 石井岳龍

原作: 安部公房

出演: 永瀬正敏 浅野忠信 白本彩奈 佐藤浩一 2024 / 日本(映画『箱男』製作委員会) 120分 / カラー / DCP上映

※12/21(土)の本編上映終了後、石井岳龍監督によるトークイベントをおこないます(入場無料 / 15:30-16:15予定)

### 白い朝 Ako



©一般財団法人草月会

監督: 勅使河原宏

原作・脚本: 安部公房

出演: 入江美樹 長谷川照子 松下洋子 1965 / 日本(にんじんくらぶ) 29分 / 白黒 / デジタル上映

### 詩人の生涯

A Poet's Life  
福岡市総合図書館収蔵作品

監督: 川本喜八郎

原作: 安部公房

パステル画を使った切り紙アニメーションによる作品。現実と幻想とを交錯させながら、一人の詩人が誕生する瞬間の感動を見事に捉えた。セピア調の画面の中に赤く染まったジャケットが印象的である。

1974 / 日本 / 19分 / カラー

### 億万長者 A Billionaire



国立映画アーカイブ所蔵作品 ©国際放映

監督: 市川崑

脚本協力: 安部公房

出演: 木村功 岡田英次



小心者の税務署徴税係の館香六(木村功)は、原爆づくりに夢中になる女(久我美子)や、悪徳政治家と悪事を企む芸者(山田五十鈴)らに翻弄され、思わぬ事態に巻き込まれる。戦後の社会問題を盛り込んだ風刺劇。監督に起用された市川崑と方向性が食い違っていたため安部の脚本は採用されず、市川の妻の和田夏十が脚本を書き上げ、安部は脚本協力としてクレジットされ

1954 / 日本(青年俳優クラブ) / 83分 / 白黒

### 壁あつき部屋 The Thick-Walled Room



©1956 松竹株式会社

監督: 小林正樹

脚色: 安部公房

出演: 三島耕 浜田寅彦 岸恵子 1956 / 日本(新鋭プロダクション) / 110分 / 白黒

山下は、戦時中南方で上官浜田の命令で一人を殺したのだが、その浜田の密告で重労働終身刑の判決を受けた。また横田は戦時中、米俘虜収容所の通訳だっただけで巣鴨拘留所に入れられた。巣鴨拘留所に服役中のBC級戦犯の手記「壁あつき部屋」を原作に、安部公房が初めて映画脚本を手がけた作品。1953年度に制作されたが、対米感情への配慮から1956年に公開された。

### おとし穴 Pitfall



©一般財団法人草月会

監督: 勅使河原宏

原作・脚本: 安部公房

出演: 井川比佐志 田中邦衛 佐々木すみ江 1962 / 日本(勅使河原プロダクション=ATG) 97分 / 白黒

北部九州の炭鉱地帯で大掛かりなロケが行われた、勅使河原宏の初長編監督作であり、勅使河原プロダクションの第1回作品。安部公房作・脚本のテレビドラマ「煉獄」(九州朝日放送 / 1960年芸術祭奨励賞)を、安部自らが映画のシナリオに書き改めた。武満徹、高橋悠治、一柳慧が参加した第一線の現代音楽家による映画音楽も、シュールな世界観の強度を高めている。

### 時の崖 The Cliff of Time



原作・脚本・監督: 安部公房

出演: 井川比佐志 条文子

協力: Abe Kobo official through Japan UNI Agency, Inc. Tokyo 画像提供: シネマヴェール渋谷

落ち目のボクサーが試合への不安を紛らわすように、自分に語りかけ続ける。安部公房が自身の脚本を演出し、1970年秋に、新宿紀伊国屋ホールで上演した舞台を原作に映画化。井川比佐志は、舞台版の主演も務めた。

### 仔象は死んだ The Little Elephant Is Dead



原作・脚本・監督・音楽: 安部公房

出演: 山口果林 条文子 寺田純子

協力: Abe Kobo official through Japan UNI Agency, Inc. Tokyo 画像提供: シネマヴェール渋谷

白い布に、数々の夢が映し出されてゆく。女性の形をした「夢」や「布の精」、言葉も失った「探す男」が現れる。身体表現によって作り上げられる不条理劇で、衣装、セット、照明、音楽までを安部公房自身が手がけた。安部公房スタジオ最後の同名演劇を映像作品として再構成した作品。

1980 / 日本(安部公房スタジオ) 53分 / カラー / デジタル上映

# 砂の女

Woman in the Dunes

11 水 14:00 22 日 14:00 27 金 14:00



福岡市総合図書館収蔵作品

監督: 勅使河原宏

原作・脚本: 安部公房

出演: 岸田今日子 岡田英次 三井弘次

ある教師が砂地に棲む昆虫を探しにやって来る。夜になり、教師は穴の底に住む女の家に泊まる。翌朝教師は家を出ようとするのだが、ハシゴがなくなっており出られなくなってしまう。原作は安部公房の代表作であり、その名を世界に知らしめた傑作。安部公房自身が脚本を書き、外界と隔絶した不条理な世界の男女関係を映像化している。第17回カンヌ国際映画祭審査員特別賞受賞作品。

1964 / 日本(勅使河原プロダクション)

147分/白黒

# 自分革命映画闘争

Self-Revolutionary Cinematic Struggle

21 土 17:00 25 水 14:00



©ISHII GAKURYU

監督: 石井岳龍

出演: 神戸芸術工科大学・映画コース関係者有志

大学の実習での制作を物語の起点に、「石井岳龍教授」を監督本人が演じ、さらに制作スタッフ全員がカメラの前に立つ異色作。自らの思想「自分革命闘争ワーク」の実践に駆られ失踪した石井監督を、学生・助手たちが追う。直接的には言及されないものの、劇中の「ワーク」として、次回作として構想中だった「箱男」を実践するシーンが差し込まれる。

2023 / 日本(石井岳龍=KDFU)

165分/カラー/DCP上映

# 他人の顔

The Face of Another

13 金 14:00 19 木 14:00



©一般財団法人草月会

監督: 勅使河原宏

原作・脚本: 安部公房

出演: 仲代達矢 京マチ子 平幹二郎

新設工場を点検中、顔に大火傷を負った奥山(仲代達矢)は、頭・顔を包帯巻きになってしまう。顔がなくなってしまったことで、人間関係に失望し異常なほど疑い深くなっていく。精神科医からモデルになった人間と見分けがつかないほど精巧なマスクが作られることを提案され、まったく別の人間の人生を歩むことを思いつく。印象的な診察室のセットのデザインは、建築家の磯崎新が手がけている。

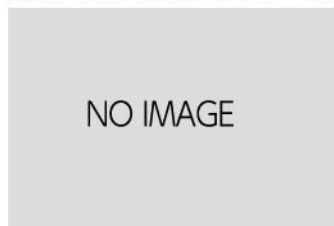
1966 / 日本(勅使河原プロダクション=東京映画)

122分/白黒

# 燃えつきた地図

The Man Without a Map

13 金 11:00 15 日 14:00



監督: 勅使河原宏

原作・脚本: 安部公房

出演: 勝新太郎 市原悦子 中村玉緒 渥美清

「砂の女」「他人の顔」に続く、失踪三部作の最後の作品。興信所に勤める主人公が、ある女性から突然失踪した夫の捜索を依頼される。足取りを追って奇妙な事件に遭遇するうち、やがて探偵自身が都会のなかで自分を見失ってゆく。都会という砂漠の迷路の中で、捜査の手がかりを求めてさまよう主人公の心象を勝新太郎が抑制的に演じ、現代の都市社会の人間関係を描写する。

1968 / 日本(勝プロダクション)

115分/カラー

# 午前11時の日本映画・アジア映画 classics

通年上映

福岡市総合図書館が収蔵する映画のなかから、日本・アジア各国の選りすぐりの古典映画や名作映画を木曜、金曜、土曜に週替わりで上映します。(一部期間を除く)

# インシアン

19 木 11:00 20 金 11:00 21 土 11:00



福岡市総合図書館収蔵作品

監督: リノ・ブロッカ

出演: ヒルダ・コロネル モナ・リサ

1976 / フィリピン/カラー/93分/日本語字幕付き/35ミリフィルム上映

# Insiang

インシアンと母親は、親戚達とマニラのスラム街に暮らしていた。母親にはダドという若い愛人がおり、ダドはインシアンに目をつけて犯してしまう。しかし母親はインシアンの訴えを信じようとしなない。インシアンは母親やダドに復讐を決意する。フィリピン映画最大の巨匠であるリノ・ブロッカ監督の社会派映画の傑作。

# イベント上映

韓国、映画館、フィルム

# アジア映写技師ミーティングに向けて

現在構想中の「アジア映写技師ミーティング」に向けて関連作品の上映とトークをおこないます。

アジア映写技師ネットワークの活動はX (@asianpnetwork) 等でご覧いただけます

12/7(土) 16:00 プレゼンテーション(入場無料)

12/7(土) 14:00「オマージュ」上映後 16:00-18:00(予定)

# 登壇者

チョン・ヨンジュ氏(Jeong Yeonju/映写技師)

・映画「オマージュ」に登場する、原州アカデミー劇場について

ジェ・シニョン氏(Je Shinyoung/KUシネマテーク)

・台湾のフィルム上映事情の報告

ほか、映写技師によるトークセッションを予定

主催: 福岡市総合図書館、福岡市総合図書館映像ホール、シネラ実行委員会

共催: アジア映写技師ネットワーク



# オマージュ

6 金 11:00 7 土 14:00 8 日 11:00



©2021 JUNE FILM All Rights Reserved.

監督: シン・スウォン

出演: イ・ジョンウン

クォン・ヘヒョ

新作を撮る目処が立たない映画監督のジワン。彼女が引き受けたのは、60年代に活動した韓国の女性監督、ホン・ジュウォンが残した映画「女判事」の欠落した音声を吹き込むという仕事だった。原型を維持した韓国で最も古い単館劇場であったアカデミー劇場にて一部撮影され、2023年10月の解体前の劇場の姿を確認することができる。

2021 / 韓国 / 108分 / カラー  
日本語字幕付き / DCP上映

# 私の生涯で最も美しい一週間

6 金 14:00 7 土 11:00 8 日 14:00



監督: ミン・ギュドン

出演: オム・ジョンファ

ファン・ジョンミン

コーヒーショップを営むソニに恋心を抱くクァク、テレビ番組で刑事と口論する女医のユジョン、地下鉄で雑貨を売ろうとする夫婦、人気歌手に恋人がいると知り自殺を図る修道女のスギョンなど、本作は6組の登場人物の物語が交互に描かれる。都会的なセンスのエンターテインメント作品。

福岡市総合図書館収蔵作品

2005 / 韓国 / 133分 / カラー  
日本語・英語字幕付き / 35ミリフィルム上映



1日	自主上映 / FUKUOKA 48 Hour Film Project 2024 プレミア上映会		
2月	休館日		
3火	月末休館日		
4水	休映日		
5木	休映日		
6金	11:00 オマージュ	14:00 私の生涯で最も美しい一週間	
7土	11:00 私の生涯で最も美しい一週間	14:00 オマージュ	16:00【入場無料】 プレゼンテーション
8日	11:00 オマージュ	14:00 私の生涯で最も美しい一週間	
9月	休館日		
10火	休映日		
11水		14:00 砂の女	
12木	11:00 億万長者	14:00 壁あつき部屋	
13金	11:00 燃えつきた地図	14:00 他人の顔	
14土	11:00 おとし穴	14:00【入場無料】 対談「安部公房と上野英信ー福岡・炭鉱を中心に」	16:00【入場無料】 1日240時間+講演：友田義行氏 18:00 時の崖 仔象は死んだ
15日	11:00 白い朝 / 詩人の生涯	14:00 燃えつきた地図	
16月	休館日		
17火	休映日		
18水		14:00 億万長者	
19木	11:00 インシアン	14:00 他人の顔	
20金	11:00 インシアン	14:00 時の崖 / 仔象は死んだ	
21土	11:00 インシアン	13:30 箱男 + トークイベント 石井岳龍監督	17:00 自分革命映画闘争
22日	11:00 壁あつき部屋	14:00 砂の女	
23月	休館日		
24火	休映日		
25水		14:00 自分革命映画闘争	
26木	11:00 おとし穴	14:00 箱男	
27金	11:00 白い朝 / 詩人の生涯	14:00 砂の女	
28土	▶ 1/4 年末・年始の休館日		

イベント上映 / 韓国、映画館、フィルム-アジア映写技師ミーティングに向けて

企画上映 / 安部公房生誕100年: 安部公房と映画

通年上映 / 午前11時の日本映画・アジア映画クラシックス

### EVENT

#### 「安部公房生誕100年: 安部公房と映画」関連イベント 安部公房と上野英信ー福岡・炭鉱を中心に

対談: 友田義行氏 + 中野和典氏

会場: 福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

日時: 12月14日(土) 入場無料・申込不要

13:30

開場

14:00-15:15

対談: 友田義行氏 + 中野和典氏



©一般財団法人草月会

※当日12月14日(土)11:00より映画「おとし穴」(1962年 / 安部公房脚本・勅使河原宏監督)の上映があります(有料)。講演の前にあわせてご覧になれることをお勧めします。

主催: 福岡市文学館、福岡市総合図書館  
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ実行委員会

#### 講師プロフィール

友田義行(ともだ・よしゆき)

甲南大学文学部教授。専門は日本近代文学・映画研究。主な著書に、『戦後前衛映画と文学 安部公房×勅使河原宏』(人文書院、2012)、『フィルムメーカーズ22 勅使河原宏』(宮帯出版社、2021、責任編集)、『ジブリ・アニメーションの文化学 高畑勲・宮崎駿の表現を探る』(七月社、2022、共著)などがある。勅使河原宏監督の『1日240時間』『爆走』などのデジタル化と上映運動を展開している。

中野和典(なかの・かずのり)

福岡大学人文学部教授。専門は日本近現代文学。安部公房の作品について、同時代的な言説や現代思想との関わり、国語教育における受容などの観点から研究している。共著に『安部公房『砂の女』作品論集』(クレス出版、2003)、論文に「地図と契約ー安部公房『燃えつきた地図』論ー」(『日本近代文学』2009)、「見ること、書くこととの不可能性と可能性ー安部公房『箱男』論ー」(『近代文学論集』2021)ほか。



### INFORMATION

#### 映像ホール利用申込みについて

映像ホール・シネラは自主上映(非営利に限る)を希望される方について、下記のとおり申込みの受付をおこないます。

利用申込み対象期間: 令和7年7月~令和7年11月

※別途配布の申込用紙に対象日を記載しています。

申込み受付期間: 11月17日(日)~12月13日(金) ※休館日除く

抽選日: 12月21日(土) 午前10時30分より / 抽選会場: 福岡市総合図書館3階 第2応接室  
利用申込書: 申込み受付期間中、福岡市総合図書館で配布します。



#### 来月のシネラ予告

1/8~暮らしの思想 佐藤真  
「SELF AND OTHERS」 RETROSPECTIVE  
(2000 / 佐藤真監督)

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

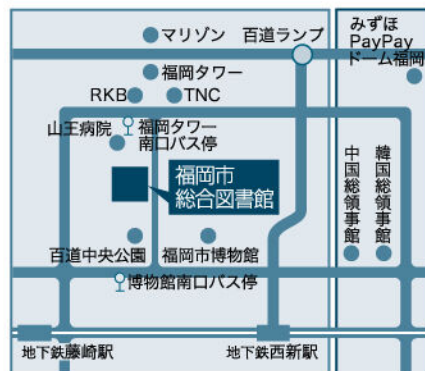
#### 福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表) Tel.092(852)0600 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



#### 交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

#### 西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分  
◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話0570-00-1010)に直接お問い合わせください。